

日 時：平成 27 年 11 月 10 日（火）18 時 30 分 ～20 時 00 分

場 所：大光寺コミュニティセンター

対象地区：大光寺

参加人数：13 名

■要望、質疑応答

内 容
<p>○街灯について</p> <p>（市民からの要望・質問）</p> <p>児童公園の街灯を設置し、新しい道路から県道に向かうところの電柱にも設置すると市から連絡があった。街灯の電気料は町会にとって大きな負担となっている。</p> <p>（市の回答）</p> <ul style="list-style-type: none">・街灯の LED 化を 4 つの工区(尾上、碓ヶ関、平賀西部、平賀東部)に分けて実施しており、年度内に終了する予定である。・電気料については原則、町会内の街灯分は町会で負担し、町会と町会との間の防犯灯は市で負担することとなっており、今後も続けていく。・LED 化に伴い、電気料はこれまでの半額程度となると見込まれている。・平成 27 年度からコミュニティ助成金の見直しを行い、大光寺町会は若干増額となったと思うので、それをお願いしたい。
<p>○除排雪について</p> <p>（市民からの要望・質問）</p> <p>郵便局前の雪山について、早急に除排雪されて助かった。</p> <p>（市の回答）</p> <ul style="list-style-type: none">・子どもたちの安全安心に関わるものは早く対応することになっている。原則、排雪までは行わないが、雪の状況より今年度も考えたい。 <p>（市民からの要望・質問）</p> <p>光城団地の中にある調整池に雪を捨てられるよう冬期間解放できないのか。雪を積んでから塀を超えて雪を捨てている人がいて危険である。</p> <p>自宅近辺の狭い道路についてロータリーで除雪されているが、段差がひどくて通行に不便を生じている。タイヤショベルで除雪して欲しい。</p> <p>（市の回答）</p> <ul style="list-style-type: none">・小型除雪機を所有する業者が少ない。担当業者を調べて連絡する。

○花壇について

(市民からの要望・質問)

小学校の脇にある花壇について、土木課の職員が現地確認していたが、草が多く生えているので早急に対応していただきたい。

(市の回答)

・花壇については昨年度現地確認して土木課と検討したが、結論が出ていないので、もう少し検討させていただきたい。

○二村井の団地について

(市民からの要望・質問)

土盛りされて団地との段差が1mほどある。U字溝の幅が狭いため水が流れない。団地の隣にリンゴ畑があり、スプレーヤーが稼働することによる苦情を心配していた。町会にはなかったが、市へ苦情はなかったか。町会未加入者がいる状況で街灯の電気料を町会で負担するというのも疑問が残る。

(市の回答)

- ・団地の排水については、計算した上で流しても問題ないということで許可したと思われるが、実際ゲリラ豪雨で溢れている状況であれば、降雨時に市でも確認して対応を検討したい。
- ・スプレーヤーに対する苦情はないと聞いている。農協では農業者へ薬剤散布時の近隣への周知を依頼しているので、町会からの周知についてもお願いしたい。
- ・町会加入の件については、業者と町会長との意思疎通がなされていなかった。街灯やごみの分別収集のこともあるので、町会加入を業者からも進めるよう都市計画課へ対応を依頼した。

(市民からの要望・質問)

団地の方々は全員町会に加入している。町会加入促進のため総務課で2千円相当の品を渡している効果もあると思う。先日、三沢市で研修に来ていた。

○ごみの分別指導員について

(市民からの要望・質問)

現在1名の指導員を冬期間だけで2名にできないか。冬は雪片付けが大変で、慣れている人でないと大変だ。町会からも何とかやってもらえないかということでお願いしている。町会からも謝礼を払っているが足りない。マナーを守らない人がいるため4班くらいに分けて監視員を置いている。

(市の回答)

- ・指導員については大変ご苦労されていると思うが、各町会 1 箇所 1 人ずつ配置していることから、冬期間増員すると人員確保や経費の面で難しいと思われる。
- ・大きい通り沿いの集積所には監視カメラを設置しているところもある。

○各種補助金について

(市民からの要望・質問)

コミュニティ助成金は 2 通りの使い道があるが、活用方法に町会として悩んでいる。どのように使ってもいいように一本化してもらえないか。

いろいろ補助金があるが、多面的機能支払交付金(旧農地・水保全管理支払交付金)のように使い道に制約があり使い切れないものがある。以前の中山間の交付金は比較的自由に使えた。納税貯蓄組合への奨励金も少額で制約が多い。

(市の回答)

- ・コミュニティ助成金については、世帯数分、集会施設維持管理分、コミュニティ育成奨励分、町会活性化事業奨励分として支払っている。

(市民からの要望・質問)

コミュニティ育成奨励分と町会活性化事業奨励分を一本化してもらいたい。

(市の回答)

- ・コミュニティ助成金の一本化については、どちらか一方の事業でのみ使用してしまう可能性があるためできないと聞いている。
- ・多面的機能支払交付金については、国の制度で制約があるため、市がなにかすることはできない。
- ・納税貯蓄組合への奨励金については、他県で裁判になり、自由に使えなくなっている。税の徴収のための大切な団体であるが、解散するところもあり苦慮しているが、対策が出せない状況にある。
- ・多面的機能支払交付金への要望については、市として県へ要望していく。
- ・コミュニティ助成金を制定した当初、地域コミュニティを盛り上げるためには、地域の方々が集まって楽しむことが大事と考え、飲食代にも使っていただきたいということであった。ただ、飲み代にのみに使われるのはいかながなものかということもあり、現在の 2 つに分けた経緯がある。

○六羽川の土砂堆積について

(市民からの要望・質問)

川のなかに土砂が堆積し、水路が狭くなっている。土砂の除去をお願いしたい。

(市の回答)

- ・管理者である県へ要望する。雑木の撤去の要望もよくある。

○新グラウンドの整備状況について

(市民からの要望・質問)

進捗状況はどうなっているのか教えて欲しい。

(市の回答)

- ・運動施設の2期工事については、平成27年度と平成28年度2ヶ年で平賀テニスコートの後ろ側に陸上競技場(全天候型、400mトラック)と多目的広場(旧平賀グラウンド並みの広さ)を整備する。
- ・平成27年度は造成工事を行い、平成28年度はグラウンド整備や芝生を植える予定であるので、平成29年の春から使用可能となる予定である。
- ・平賀体育館は老朽化のため、新しい体育館の建設を予定している。平成27年度は基本設計、平成28年度は実施設計、平成29年度から平成30年度で建設という予定である。

○児童公園等について

(市民からの要望・質問)

児童公園に道路から入りにくく、また見通しも悪く子どもたちが遊ぶには少し危険だと思う。旧小和森小学校跡地でグラウンドゴルフをやっている。トイレがないので不便を感じているので、児童公園のようにトイレ整備を検討して欲しい。

(市の回答)

- ・平賀地域には大光寺の他にもいくつかの児童公園等の地区公園があり、設置当初は遊具やトイレが整備されていたが、管理が大変であること、老朽化で使用できないこと等の理由により撤去・解体した経緯がある。
- ・大光寺や小和森の児童公園は通りから見えにくいので、子どもたちを遊ばせたがらない親御さんたちもいると聞かすが、現在新たな児童公園を整備するという予定はない。
- ・旧小和森小学校跡地については、子どもたちにとっても安全であるので、児童公園の代わりに活用するという考え方もあると思う。

○駅前通りについて

(市民からの要望・質問)

イルミネーションをやっているが、どのくらいの期間続ける予定か。

(市の回答)

- ・11月20日から1月14日まで点灯する。
- ・事業費は1,500万円であり、市の所有物として毎年内容を変更する等、工夫しながら続

けていきたいと考えている。

- ・まち・ひと・しごとの予算を活用してイルミネーションを実施したが、地域活性化につなげていく方法が課題である。
- ・駅前をイルミネーションで照らして集まった人に何かを行ってもらえるようなイベントを考えていく必要があるとも考える。カップルの出会いの場であるとか、夜のまちの活性化であるとか、地域への経済効果が生まれていけばとも考える。

(市民からの要望・質問)

駅前にある休憩所だが、三角屋根の雪が落ちる時危ない。改善できないものか。

(市の回答)

- ・今回の冬に雪の状況を確認する。

○産業関連施設について

(市の回答)

- ・県知事からの支援もあり、種子センターの建設に係る平成 27 年度予算に補助金が計上された。平成 28 年度へ繰越され、完成する予定である。

(市民からの要望・質問)

種子センターが建設されても収納庫がないと大変だと思われる。

(市の回答)

- ・国からの補助金は種子センターの建設を対象としたものである。
- ・県内に種子センターは 3 つあり、その中でも平賀地域のものが一番古く、あおもり米新品種「青天の霹靂」の種場ということもあり、建設を早めてもらった。
- ・収納庫は JA 津軽みらいで対応してもらおうこととなるが、JA も種子センター建設に 6 億円ほど負担するので、何とも言えない。

(市民からの要望・質問)

種子センターが建設されることとなり、よかったと思っている。

(市の回答)

- ・文化センターの隣にある県の加工センターについて無償で譲渡されることとなった。
- ・敷地については建設当時県に約 6,000 万円で売却していたため、建物は無償だが、土地を約 2,400 万円で買い戻した形となった。
- ・6 次産業化の拠点としたいと考えている。
- ・県の運営では研究施設のため加工品を販売することができなかったが、販売できるような体制としたいと考えている。

・平川市民のみならず市外の方々にも利用していただくこととなる。

(市民からの要望・質問)

加工センター取得については伺っている。どのような運営がなされる予定か。

(市の回答)

- ・昨年から中南地域県民局と市とでワーキンググループを開催し、運営方法について検討している。
- ・加工施設のため指導員が必要と考えられ、県からの講師派遣も考えている。
- ・使用料の設定等もあることから、3月議会を目標に検討を重ねている。
- ・県からは加工や機械操作の指導体制を少しずつ拡大していく方がいいのではと助言を受けている。
- ・併せて先月から6次産業化推進構想を策定するため会議を進めている。
- ・アドバイザーの方を講師に招いて、月1回セミナーを開催しており、先日第1回目を開催した。12月、1月、2月と開催する予定である。加工に取り組む方であれば勉強になるのではないかと考えている。
- ・市全体の6次産業化ということで、加工や販売の専門家を集めて地域で連携することも必要ではないかと講師は提案している。
- ・農家の方々が気軽に加工に取り組めるシステムも必要と考えるので、オープンした際は活用していただきたい。

○町会墓地について

(市民からの要望・質問)

町会墓地が2箇所ある。新しい方は区画整理されていて、使用料を徴収して、町会長が管理者となっている。古い方は区画整理されておらず、実測が必要である。市に何度か相談したが町会で対応して欲しいとずっと断られてきた。2箇所あるため町会費を充てることもできない。古い方は誰が入っていて誰に権利があるのかわからない。

(市の回答)

- ・従来から公営墓地以外の区画の管理については、町会で対応をお願いしてきた。
- ・大光寺に住所を有する毎戸の方々と、古い方に墓がある方々を確認する必要がある。
- ・古い方の実測を行う費用に町会費を充てられないのであれば、関係する方々が集まってどのようにするのか話していただきたい。

(市民からの要望・質問)

墓の奥に畑があり、壁が押されて膨らんできている。対応してもらえるのか。

(市の回答)

- 私有地の畑と町会所有の墓地の境界については、個人と町会で対応することとなる。
- 広船では昭和 50 年代に墓地を造成して一本化した。
- 町会で区画整理して図面も作成した。
- 市で行うのは困難であるため、町会で対応をお願いする。